

# ちとせ会 ニュースレター

～山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会～

## はじめに

この度の東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

ちとせ会では、会員相互の情報交流を促進するために、ニュースレターを発刊しております。

この第5号では、昨年10月2日（土）に催された第6回総会、ならびにそれに先立つ特別講演の様様をお伝えいたします。昨年は会場をホテルサンルート山形に移し開催しました。

## 第6回山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会「ちとせ会」総会 （平成22年10月2日開催）

### 1. 特別講演 藤井浩美先生「世界作業療学会 in チリ 報告」

藤井先生には、スライドを通し、チリでの世界作業療学会に参加した様子や世界の作業療法についてご講演いただきました。普段触れる機会の少ない世界の作業療法についてや、その中での日本の作業療法の現状などを知ることのできる良い機会となりました。

### 2. 総会

#### 総会での審議結果

- 2010年度会計報告、ならびに2011年度予算案が承認された。
- 事業計画として、今後も定期的に総会を開いていくことが提案され、承認された。
- 卒業生に記念品を贈ったことが報告され、当年度も同様にすることが承認された。
- 学科創立15周年を記念して、記念誌の作成が提案された。今後検討していく。

### 3. 懇親会

ホテルサンルート山形にて、食事しお酒を飲みながら、先生方や参加した同窓生で、昔の思い出話や近況報告などを話し、互いに交流を深めました。

## 参加者感想

第6回同窓会に参加した同窓生に書いていただいた感想文の一部をご紹介します。

- 卒業して8年経ち、大学に立ち寄ることも少なくなった上、転居し他県へ移動したため、現在の大学の状況や以前の話などもあり、とても興味深く楽しい時間を過ごすことが出来ました。自分ではWFOTについて調べることはなく、日本のOT協会がどう関係しているか？日本のOTの状況がどうか？等について、学習できるいい機会となりました。自分がWFOTで認められている養成校出身・卒業であることを受け止めて、日々の業務で頑張っていこうかなーと思いました。
- 毎年子育ての息抜きとOTとして勉強させて頂きたく参加致しました。皆さんとこう会うことが出来て楽しかったです。個人的には、このような会場で行った方が堅苦しくなく行えるような気がします。
- WFOTについて名は聞くものの、遠い存在でした。藤井先生の講演では、そこについての説明など興味のわく内容であり、自分のためにも学んだり、発表する機会の重要性を感じました。また、同期や先輩たちと話せる機会という意味で、これからも大切になってくると思います。
- 初めて参加させていただいたのですが、知っている先輩と再会することで、自分ももっと頑張ろうと思いました。また、藤井先生のWFOT参加報告を聞き、日頃ほとんど考えることもない世界のOT状況と日本の状況を知ることができました。自分ではなかなか知る機会のないところだったので、視野を広げることができ、とてもよい時間を過ごすことが出来ました。
- 世界作業療法士学会の報告を聞くことができ、貴重な経験をさせていただきました。世界作業療法学会を聞くと、今の自分からはどうしても敷居の高いイメージがありましたが、様々な国の作業療法の現状を知ったり視野を広くもつためには、とてもいい機会になるのだろうと報告を聞いて感じました。
- 大学の中で行うのとは、また雰囲気違って良かったと思います。

## 編集後記

昨年の同窓会は、会場を大学からホテルに変更して行い、お酒を飲みながら、より親密に交流を行うことが出来たように思います。第7回同窓会では、山形にいらっしゃる方、山形から離れていらっしゃる方も出来るだけ多くの方に参加していただきたいと思います。また、今後こういう講演が聞きたい…などの希望があれば、ぜひ同窓会役員に声をかけていただければと思います。